



医療法人 丸岡医院 院長 田中栄一

千葉県市川市生まれ。山形大学医学部、同大学院卒(医学博士)。産科婦人科、内科はもとより、東洋医学(漢方治療)、心療内科にも精通。今年4月から、丸岡医院で女性内科、漢方外来(東洋医学外来)、心療内科を担当している。

避妊だけでなく、
月経周期が整う
「副効用」も!

女性ホルモンをプラスして月経周期をコントロールすることで、月経にまつわる症状の改善や予防に効果が。

田中院長の
女性外来へ
ようこそ+

多くの女性が、人知れず体の不調に悩んでいます。「どうしたらいいの?」そんな声に、丸岡医院の田中栄一院長がお答えします。

vol.6
ホルモン療法①
低用量ピル

「ホルモンの量の変化で、更年期障害などさまざまな症状が引き起こされます。それならば、女性ホルモンをプラスコントロールして治療に近づけようというのが「ホルモン療法」です。「低用量経口避妊薬(OC)」と「ホルモン補充療法(HRT)」のふたつがあります。

—それぞれ何が違うんですか?—

OCは「低用量ピル」とも呼ばれ、主に45歳以下に処方される錠剤。一方のHRTは閉経前後に、更年期障害や骨粗鬆症の治療薬として処方されます。

—OCは名前の通り、避妊薬ですよ?—

脳に「妊娠してる」と思わせることで月経周期をコントロールし、避妊につなげます。毎日、同時刻に飲み続けられれば、確実に避妊できます。

—そして最近では、月経周期が整うことから月経困難症や月経異常、子宮

内膜症などにも効果があると認められるようになってきました。これらの治療のためであれば、保険が適用されます。

—ニキビの改善もできるんですか!—

保険適用外ですが、旅行などの予定に合わせて月経を早めたり遅くしたりする「月経移動」にも利用できます。また、ほかの避妊法で失敗したとき、性交後72時間以内に飲む「緊急避妊ピル」としても使われます。

—副作用はないんですか?—

服用初期に吐き気などを感じることもありますが、続けていけば無くなります。ただ血栓症のリスクが高くなるので、肥満や片頭痛、血圧が高い、喫煙者、40歳以上の人は服用を避けてください。

—その場合、ほかの避妊法をおすすめすることになります。—

—次回はHRTについて、ご説明します。—

—ホルモンの量の変化で、更年期障害などさまざまな症状が引き起こされます。それならば、女性ホルモンをプラスコントロールして治療に近づけようというのが「ホルモン療法」です。「低用量経口避妊薬(OC)」と「ホルモン補充療法(HRT)」のふたつがあります。

—それぞれ何が違うんですか?—

OCは「低用量ピル」とも呼ばれ、主に45歳以下に処方される錠剤。一方のHRTは閉経前後に、更年期障害や骨粗鬆症の治療薬として処方されます。

—OCは名前の通り、避妊薬ですよ?—

脳に「妊娠してる」と思わせることで月経周期をコントロールし、避妊につなげます。毎日、同時刻に飲み続けられれば、確実に避妊できます。

—そして最近では、月経周期が整うことから月経困難症や月経異常、子宮

内膜症などにも効果があると認められるようになってきました。これらの治療のためであれば、保険が適用されます。

—ニキビの改善もできるんですか!—

保険適用外ですが、旅行などの予定に合わせて月経を早めたり遅くしたりする「月経移動」にも利用できます。また、ほかの避妊法で失敗したとき、性交後72時間以内に飲む「緊急避妊ピル」としても使われます。

—副作用はないんですか?—

服用初期に吐き気などを感じることもありますが、続けていけば無くなります。ただ血栓症のリスクが高くなるので、肥満や片頭痛、血圧が高い、喫煙者、40歳以上の人は服用を避けてください。

—その場合、ほかの避妊法をおすすめすることになります。—

—次回はHRTについて、ご説明します。—

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前8:30 ~12:30	○	○※	○	○	○	○
午後2:30 ~5:30	○	○※	○	/	○	/

休診日/日曜日・祝祭日
※火曜日は婦人科・女性内科・心療内科・漢方外来は休診

診療科目/内科 婦人科
消化器内科 循環器内科 女性内科
漢方内科 心療内科

酒田市松原南15-1 TEL0234-23-8166 http://www.maruoka.or.jp/

平成28年4月より
女性外来を
開設しました

女性のための「かかりつけ医」として、女性のヘルスケアをトータルに診ることを主眼にしています。

医療法人 丸岡医院